

令和3年度
事業環境変化対応型支援事業
(デジタル化診断事業)

**滋賀県中小企業団体中央会
会員組合様向け
みらデジ活用セミナー**

◆ 登壇者のご紹介



専門家 中村 浩

中小企業診断士
ITコーディネーター

《略歴》

広告会社において、長年に渡り、IT関連業務に携わり、経営計画に基づいた全社IT計画策定からIT企画・調達・運用・管理の実務を経験。

メディア・マーケティング・受発注・人事・会計等の業務領域において、多くの業務改革／ITプロジェクトを手掛け、成果をもたらす。

独立後は、中小企業の経営者の立場に立ったデジタル化、IT経営推進支援に取り組んでいる。

目次

1. 「みらデジ」のご案内

- 1) みらデジとは？
- 2) みらデジポータルサイトのご紹介

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

- 1) みらデジ経営チェックのやり方
- 2) みらデジ経営チェックで分かること

3. 「みらデジリモート相談」のご案内

- 1) みらデジリモート相談のやり方
- 2) 利用者登録について
(登録のメリット、登録方法、支援機関との紐づけ方法)

4. 皆様からの相談事例

5. 質疑応答

1. 「みらデジ」のご案内

中小企業庁の「デジタル化推進サポート事業」です
「デジタル化」は「目的」ではなく、「手段」という考えです

みらデジとは？

未来 のビジョンの実現に向けて **デジタル化** を通じた経営課題の解決を目指す中小企業の皆さまと、中小企業の取り組みを支援する支援機関の双方をサポートすることを目的とした中小企業庁の事業です。

なぜデジタル化？

事業の背景として、インボイス制度の導入などが始まる一方で、中小企業が経営課題解決のために「デジタル化」を選択する割合はまだまだ低い状況にあります。

デジタル化は「目的」ではなく「手段」という観点で、今抱えている経営課題をデジタルで解決することを目指しています。

1. 「みらデジ」のご案内

1) みらデジとは？

3つの特徴

※中小企業庁からの受託事業のため、すべて**無料**で対応



① みらデジポータルサイト

- ・デジタル化の事例紹介
- ・デジタル用語・デジタルツールの解説
- ・支援施策の紹介 など

② みらデジ経営チェック ※後ほどご説明します

- ・経営課題やデジタル化の進捗の「見える化」、業界平均と比較
- ・デジタル化への「きっかけ」づくり

③ みらデジリモート相談 ※後ほどご説明します

- ・デジタル化について経営の専門家「中小企業診断士・ITコーディネータ」に無料でリモートにて相談が可能

※利用者登録・みらデジ経営チェック実施済みが条件

1. 「みらデジ」のご案内

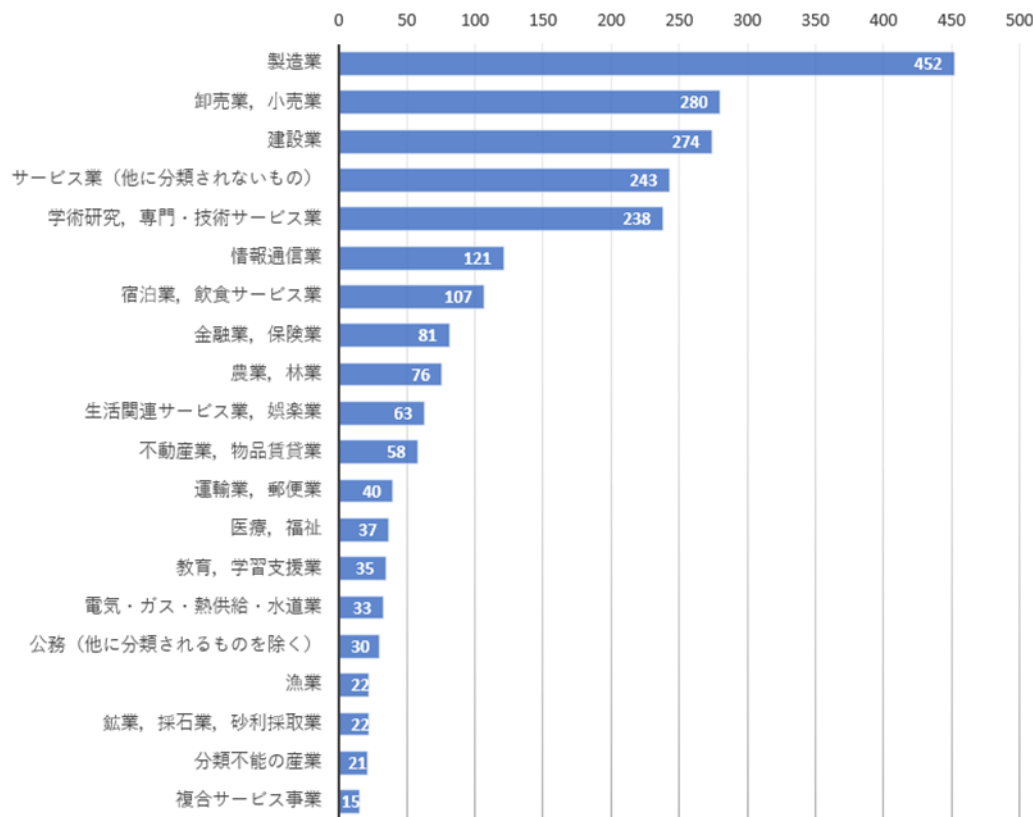
1) みらデジとは？

転用不可

- 業種別の活用状況をみると、「製造業」、「卸売、小売業」、「建設業」、「サービス業（他に分類されないもの）」の順で活用が多い。「学術研究、専門・技術サービス業」の割合が多い要因として、みらデジに注目した土業等の事業者が多かったことが考えられる。

2022年11月11日時点：みらデジ経営チェック総チェック件数 **2,248**件

業種	診断数	割合
製造業	452	20.1%
卸売業、小売業	280	12.5%
建設業	274	12.2%
サービス業（他に分類されないもの）	243	10.8%
学術研究、専門・技術サービス業	238	10.6%
情報通信業	121	5.4%
宿泊業、飲食サービス業	107	4.8%
金融業、保険業	81	3.6%
農業、林業	76	3.4%
生活関連サービス業、娯楽業	63	2.8%
不動産業、物品賃貸業	58	2.6%
運輸業、郵便業	40	1.8%
医療、福祉	37	1.6%
教育、学習支援業	35	1.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	33	1.5%
公務（他に分類されるものを除く）	30	1.3%
漁業	22	1.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	22	1.0%
分類不能の産業	21	0.9%
複合サービス事業	15	0.7%
総計	2,248	100%



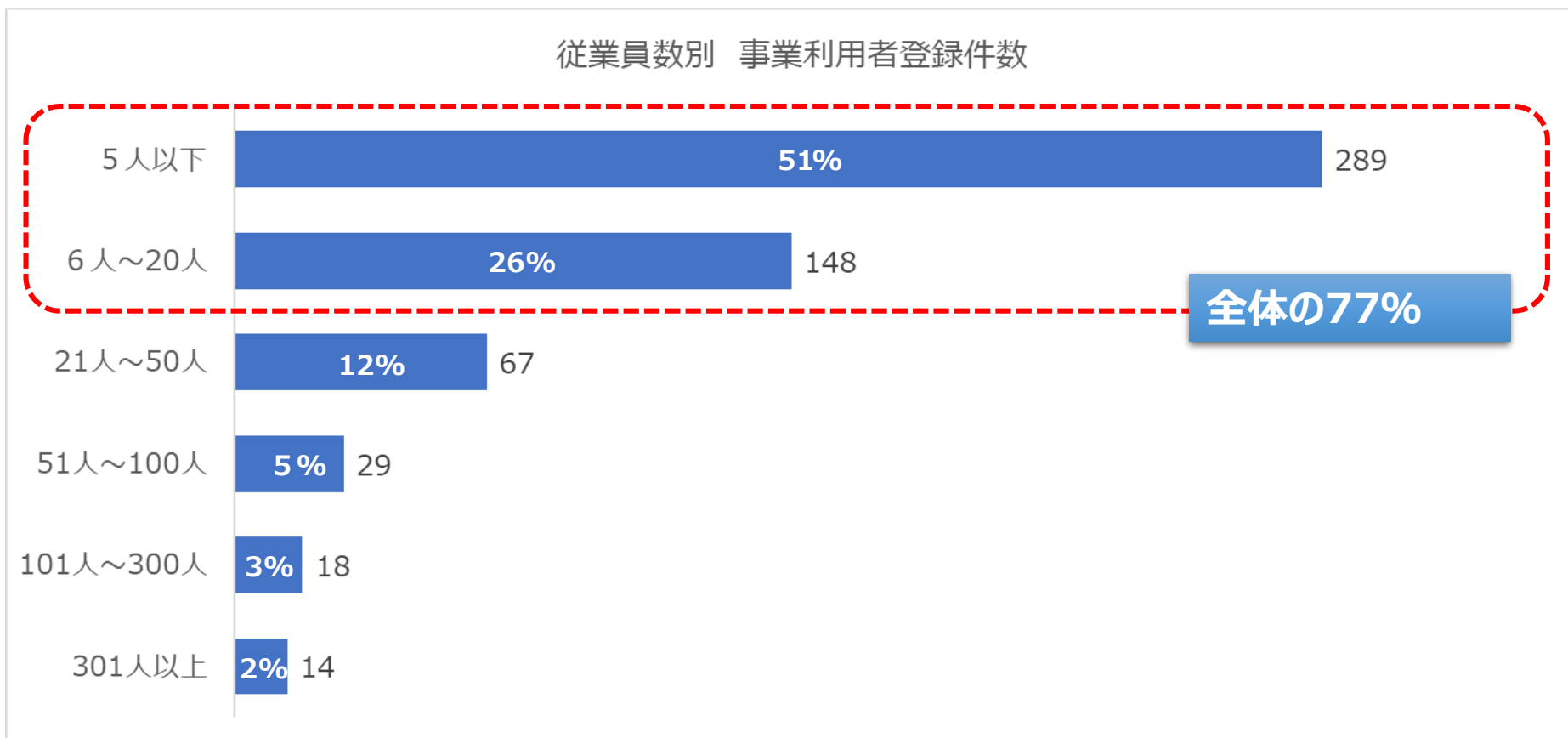
1. 「みらデジ」のご案内

1) みらデジとは？

転用不可

- 事業者利用者の登録件数を従業員数別にみると、全体の約3/4が従業員20人以下の事業者である。規模の大きい企業をターゲットにしている目的と合致している状況と言える。

2022年11月11日時点：事業者の利用者登録件数 **565**者



1. 「みらデジ」のご案内

2) みらデジポータルサイトのご紹介

ポータルサイト トップページ <https://miradigi.go.jp/>



事業者ログイン

支援機関ログイン

お問い合わせ

みらデジとは

みらデジ経営チェック

みらデジ知恵袋

相談窓口

支援機関のみなさまへ

DXなどデジタル化へ不安をお待ちの方へ

みらデジ経営チェックで
デジタル化への道を開こう！



最短5分ですぐに結果を確認！



無料で気軽にご利用可能！



経営・IT専門家によるサポート

今すぐお試し！

経営課題を**チェック**する

毎日増加中！
チェックはお早めに！

2,281社
がチェック済！※

※2022年11月15日
時点

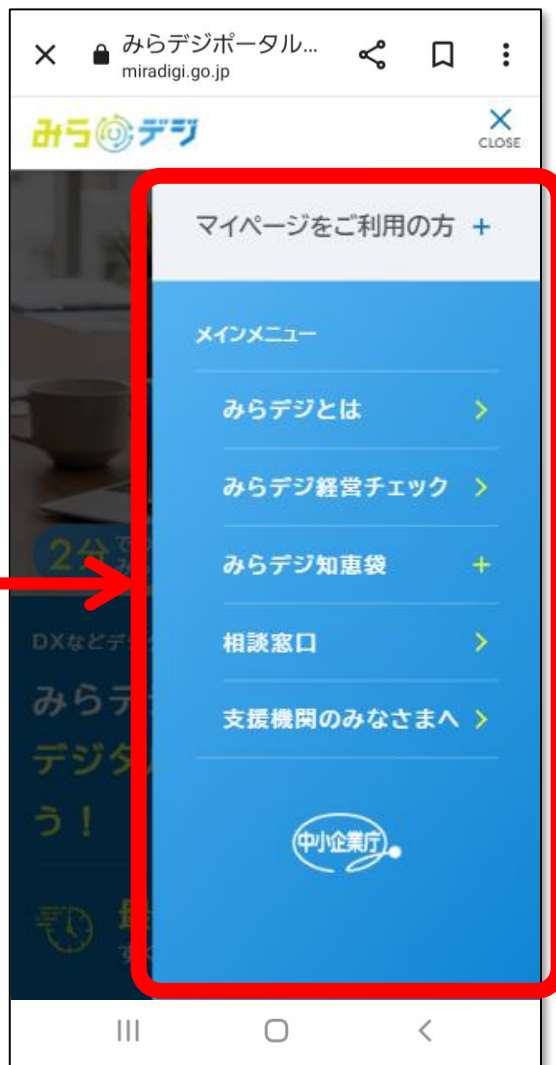
2分でわかるみらデジ

1. 「みらデジ」のご案内

2) みらデジポータルサイトのご紹介

スマホ版

ポータルサイト トップページ <https://miradigi.go.jp/>



1. 「みらデジ」のご案内

2) みらデジポータルサイトのご紹介

① 専門家によるコラム



今どきの経営課題解決コラム



【前編】

不確実性が高い時代だからこそ自社の強みを「デジタル化」により再発見・整理・利活用

一般社団法人 日本金融人材育成協会
会長

森 俊彦



【後編】

『みらデジ』は悩める企業の総合診療医
真の経営課題を理解し、解決へ導く

一般社団法人 日本金融人材育成協会
会長

森 俊彦



みなさんはすでにデジタル化に取り組んでいる。

まずはそのことに気づいて、次は経営課題の解決に活用してみよう！

株式会社アテナソリューション
代表取締役 経営コンサルタント

立石 裕明

1. 「みらデジ」のご案内

2) みらデジポータルサイトのご紹介

② デジタル化による経営改善事例



地域のDX推進を重要課題と定め、経営の旗振りのもと職員自らもDX知識を習得。

8つの市町と協定を結び、地域中小企業のDX推進を支援

[島田掛川信用金庫](#)



島田掛川信用金庫主催『まきのはら「みらデジ」体験会』開催
「みらデジ経営チェック」で、自社の現状と課題を確認！

[島田掛川信用金庫](#)

事業者や支援機関の、デジタル化をきっかけとした取り組みや改善事例をご紹介します



[IT導入補助金 活用事例](#)



[ITツール活用事例](#)

1. 「みらデジ」のご案内

2) みらデジポータルサイトのご紹介

③ デジタル用語集

みらデジ

事業者ログイン 実業従事者ログイン

みらデジとは みらデジ経営チェック みらデジ知恵袋 経営相談窓口 支援機関のみなさまへ

デジタル用語/デジタルツール 解説

現代の会社経営においておさえておくべきデジタル用語や事業者のみなさまの「お役に立つ」デジタルツールの機能を紹介します。気になる用語/ツールをクリックすることで解説をみる事が可能です。

会計・経理

- インボイス制度
- 会計ソフト
- キャッシュレス決済
- EDI
- インターネットバンキング

マーケティング・コミュニケーション

- グループウェア
- Webサイト
- IoT
- CRM
- Web会議システム
- SNS
- ICT

自動化・効率化

- クラウドサービス
- ERP
- RPA

トレンド

- DX
- 5G

販路拡大

- EC（電子商取引）
- インターネット広告

会計・経理

- インボイス制度**
【インボイス制度】で受けられる仕入税額控除。登録申請手続を受付中！
詳しくみる +
- EDI**
【EDI】で取引記録を電子化・自動化
詳しくみる +
- 会計ソフト**
【会計ソフト】で会計管理を一元化
詳しくみる +
- インターネットバンキング**
【インターネットバンキング】で会計を正確に管理
詳しくみる +
- キャッシュレス決済**
【キャッシュレス決済】でオペレーションの効率化
詳しくみる +

トレンド

- DX**
【DX】ビジネス環境の激しい変化に対応
詳しくみる +
- 5G**
【5G】次世代ネットワーク社会に欠かせない
詳しくみる +

マーケティング・コミュニケーション

- グループウェア**
【グループウェア】で社内の情報共有・コミュニケーションをオンライン化
詳しくみる +
- Web会議システム**
【WEB会議システム】で社内会議や高談・展示会をオンライン化
詳しくみる +

1. 「みらデジ」のご案内

2) みらデジポータルサイトのご紹介

④ 経営支援施策リンク集

The screenshot shows the MiraDeji portal website. At the top, there is a navigation bar with the MiraDeji logo on the left and buttons for '事業者ログイン' (Business Login) and '支援機関ログイン' (Support Organization Login) on the right. Below the navigation bar is a secondary menu with links: 'みらデジとは' (About MiraDeji), 'みらデジ経営チェック' (MiraDeji Business Check), 'みらデジ知恵袋' (MiraDeji Knowledge Bag), '経営相談窓口' (Business Consultation Window), and '支援機関のみなさまへ' (To Support Organizations). The main content area features the title '経営支援施策リンク集' (Business Support Policy Link Collection) and a sub-header 'みなさまのデジタル化をサポートする、支援施策をご紹介します。' (We support your digitalization and introduce support policies). To the right of the text is an illustration of a person in a blue suit thinking, with a thought bubble containing icons of a document, a cloud, and a smartphone. Below this is a section titled '補助金' (Subsidies) which is divided into four quadrants by dashed lines. Each quadrant contains a link icon (a small square with a right-pointing arrow) and a title for a subsidy program. The top-left quadrant is for 'IT導入補助金2022' (IT Introduction Subsidy 2022), with a sub-link 'IT導入補助金' (IT Introduction Subsidy) and a brief description. The top-right quadrant is for 'ものづくり補助金' (Manufacturing Subsidy), with a sub-link 'ものづくり補助金' (Manufacturing Subsidy) and a brief description. The bottom-left quadrant is for '小規模事業者持続化補助金' (Sustainability Subsidy for Small Business Operators), with a sub-link '小規模事業者持続化補助金' (Sustainability Subsidy for Small Business Operators). The bottom-right quadrant is for '事業再構築補助金' (Business Reconstruction Subsidy), with a sub-link '事業再構築補助金' (Business Reconstruction Subsidy).

みらデジ

事業者ログイン 支援機関ログイン 中小企業庁

みらデジとは みらデジ経営チェック みらデジ知恵袋 経営相談窓口 支援機関のみなさまへ

経営支援施策リンク集

みなさまのデジタル化をサポートする、支援施策をご紹介します。

補助金

<p>IT導入補助金2022</p> <p>IT導入補助金</p> <p>IT導入補助金は、中小企業・小規模事業者の皆様が自社の課題やニーズに合ったITツールを導入する際に活用頂ける補助金制度です。 自社の業種や事業規模、経営課題に合わせたITツールを導入することを目的に申請することができます。</p>	<p>ものづくり補助金</p> <p>ものづくり補助金</p> <p>中小企業等による生産性向上を目的とした革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資を支援する補助金です。</p>
<p>小規模事業者持続化補助金</p> <p>小規模事業者持続化補助金</p>	<p>事業再構築補助金</p> <p>事業再構築補助金</p>

1. 「みらデジ」のご案内

2) みらデジポータルサイトのご紹介

⑤ みらデジ経営チェック

みらデジとは **みらデジ経営チェック** みらデジ知恵袋 経営相談窓口 支援機関のみなさまへ

みらデジ経営チェック

もしかしたらデジタル化の対応が遅れているかも？同業種・同地域の事業者と比較しながら、あなたの会社の経営課題やデジタル化への取組状況を確認し、課題解決に向けた”気づき”を見つけましょう！

経営課題をチェックする

事業者さま
新規利用者登録

※ 新規利用者登録は「みらデジ経営チェック」後でも登録可能です。

「みらデジ経営チェック」は、経営課題解決に向けた”気づき”を見つけていただくための、チェック&サポートツールです。経営課題やデジタル化に対する取り組み状況などのチェック結果をもとに、各種支援施策や、課題解決にむけたデジタル化の取り組みなどをご紹介します。

みらデジ経営チェックは無料でご利用いただけます。
まずはあなたの会社の状況をチェックしましょう！

みらデジ経営チェック

もしかしたらデジタル化の対応が遅れているかも？

同業種・同地域の事業者と比較しながら、あなたの会社の経営課題やデジタル化への取組状況を確認し、課題解決に向けた”気づき”を見つけましょう！

経営課題をチェックする

※ 利用登録済みの方は、事業者マイページから経営チェックを行うことで、結果を保存することができます。

1. 「みらデジ」のご案内

2) みらデジポータルサイトのご紹介

⑤ みらデジ経営チェック

1 働き方の改善(残業時間の削減、賃上げなど)

重要な課題である
/とても困っている

課題ではある
/困ってはいる

特に課題ではない
/困っていない

事業に関係がない

2 人材の確保(社員の採用や育成など)

重要な課題である
/とても困っている

課題ではある
/困ってはいる

特に課題ではない
/困っていない

事業に関係がない

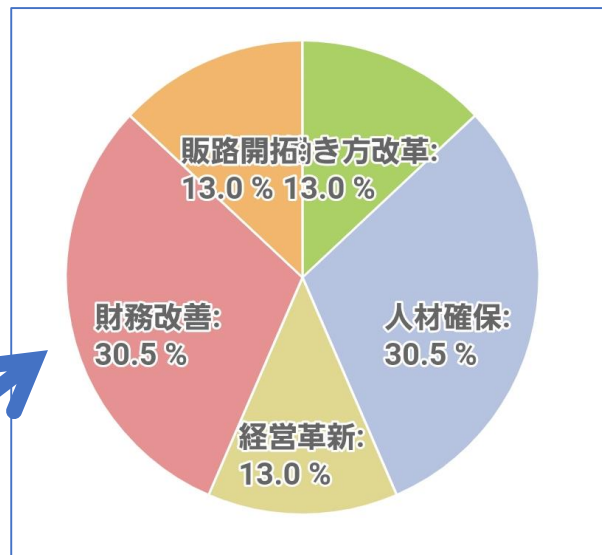
3 事業の引き継ぎ(後継者の育成、売却先を見つけるなど)

重要な課題である
/とても困っている

課題ではある
/困ってはいる

特に課題ではない
/困っていない

事業に関係がない



1. 「みらデジ」のご案内

2) みらデジポータルサイトのご紹介

⑥ みらデジリモート相談



The screenshot shows the MiraDeji website's navigation bar with '相談窓口' highlighted in a red box. The main content area features the title '相談窓口' and a paragraph explaining that users can consult with MiraDeji's experts via phone. Below this is an illustration of a customer service representative. Further down, there is a section for 'お問い合わせ窓口' (Inquiry Window) with the phone number 03-6262-6712 and a list of example consultation topics.

みらデジとは みらデジ経営チェック みらデジ知恵袋 **相談窓口** 支援機関のみなさまへ

相談窓口

あなたの会社の経営に関するお悩み事やお困りごとをお電話等で相談することができます。明確なお悩みがなくても構いません。みらデジ事務局の専門家が経営に役に立つ情報をご紹介しますので、まずはお気軽にあなたの会社のことをお電話でお聞かせください。



お問い合わせ窓口

令和3年度 事業環境変化対応型支援事業
(デジタル化診断事業) みらデジ事務局

03-6262-6712

※ 携帯電話・PHSからご利用いただけます。
受付時間: 毎日9:00~17:00(日・祝・年末年始除く)

ご相談内容例

- 会社経営に漠然とした不安を感じるが、現在の課題がなにかわからない。
- 今後自身の会社に必要なものを知りたい。
- 会社のデジタル化といっても、何からはじめればいいのかわからない。
- 会社のデジタル化をしたいが、コスト面・人材面の理由などからデジタル化を進められない。
- 最近よく聞くDXとはなにか知りたい。



※ みらデジリモート相談は、お電話または問い合わせフォームにて受け付けております。

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

1) 経営チェックのやり方

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

1) みらデジ経営チェックのやり方

みらデジ経営チェックとは？

→ **経営課題を発見するためのツール**

無料!

- 基本項目 (6問)
- Q1 経営者としての夢・ビジョンについて (3問)
- Q2 夢・ビジョンの達成に向けて取り組んでいること (7問)
- Q3 現状のデジタル化/IT化について、用語の理解と導入状況について (13問)
- Q4 経営やデジタル化、インターネット環境について (12問)
- Q5 経営課題の解決方向について / デジタル化のやり方・進め方について (5問)

1 働き方の改善(残業時間の削減、賃上げなど)

重要な課題である
/とても困っている


課題ではある
/困ってはいる

特に課題ではない
/困っていない

事業に関係がない

• **同業種・同地域の企業と比較しながら**、あなたの会社の経営課題やデジタル化への取組状況を確認出来ます

• **診断結果を基に**  **へ無料相談**ができます

•  **との情報共有でサポート体制が築けます**

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

1) みらデジ経営チェックのやり方

① 利用者登録をしていない場合

トップページ → 経営課題をチェックする

みらデジ

事業者ログイン 支援機関ログイン お問い合わせ

中小企業庁

みらデジとは みらデジ経営チェック みらデジ知恵袋 相談窓口 支援機関のみなさまへ

DXなどデジタル化へ不安をお待ちの方へ
みらデジ経営チェックで
デジタル化への道を開こう！

毎日増加中！
チェックはお早めに！
2,281社
がチェック済！※
※2022年11月15日
時点

🕒 **最短5分**ですぐに結果を確認！
🆓 **無料**で気軽にご利用可能！
👤 **経営・IT専門家**によるサポート

今すぐお試し！
経営課題を**チェック**する 🖱️

2分でわかるみらデジ 📄 🎯

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

1) みらデジ経営チェックのやり方

① 利用者登録をしていない場合

■ 事業者基本項目（6問） ※未登録事業者に限る

みらデジ

事業者ログイン 支店機関ログイン

みらデジ経営チェック

御社基本情報について 0/5

はじめに

御社に関する情報を選択してください。

本社所在地 ※必須
都道府県を選択してください

業種:大分類 ※必須
大分類を選択してください

業種:中分類 ※必須
中分類を選択してください

業種:小分類
小分類を選択してください

資本金 ※必須
選択してください

従業員数 ※必須
選択してください

設問について

全国の事業者の業界平均値を算出するために必要な情報となります。出来る限り正確に選択をお願いします。

- ・本社所在地
- ・業種：大分類
- ・業種：小分類
- ・資本金
- ・従業員数

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

1) みらデジ経営チェックのやり方

② 利用者登録をしている場合

トップページ → 事業者ログイン画面

The screenshot shows the homepage of the Mira Digital Business Check service. At the top, there is a navigation bar with the Mira Digital logo on the left and three buttons: '事業者ログイン' (Business Login), '支援機関ログイン' (Support Organization Login), and 'お問い合わせ' (Contact Us). Below the navigation bar is a secondary menu with links for 'みらデジとは' (About Mira Digital), 'みらデジ経営チェック' (Mira Digital Business Check), 'みらデジ知恵袋' (Mira Digital Knowledge Bag), '相談窓口' (Consultation Window), and '支援機関のみなさまへ' (For Support Organizations).

The main content area features a large graphic of a laptop displaying a pie chart and a radar chart. A man in a white lab coat stands next to the laptop, holding a tablet. A yellow callout bubble contains the text: '毎日増加中！ チェックはお早めに！ 2,281社 がチェック済！※ ※2022年11月15日 時点' (Daily increase! Check early! 2,281 companies checked! ※ ※As of November 15, 2022).

On the left side of the main graphic, there is a dark grey box with white text: 'DXなどデジタル化へ不安をお待ちの方へ みらデジ経営チェックで デジタル化への道を開こう！' (For those who are anxious about digitalization such as DX, let's open the way to digitalization with Mira Digital Business Check!). Below this are three bullet points with icons: '最短5分ですぐに結果を確認！' (Check results in just 5 minutes!), '無料で気軽にご利用可能！' (Free and easy to use!), and '経営・IT専門家によるサポート' (Support by business and IT experts).

At the bottom of the dark grey box is a green button with the text: '今すぐお試し！ 経営課題をチェックする' (Try it now! Check business issues) and a hand icon pointing to the button.

At the bottom right of the laptop graphic, there is a blue button with the text: '2分でわかるみらデジ' (Mira Digital you can understand in 2 minutes) and a play button icon.

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

1) みらデジ経営チェックのやり方

スマホ版

② 利用者登録をしている場合

トップページ → 事業者ログイン画面

The image illustrates the navigation process on a mobile device. It consists of three sequential screenshots of the 'miradigi.go.jp' website.

- First Screenshot (Homepage):** Shows the main navigation menu icon (three horizontal lines) circled in red. Below it, a red arrow points to the 'マイページをご利用の方 +' button in the second screenshot.
- Second Screenshot (Menu):** Shows the expanded menu with 'マイページをご利用の方 +' circled in yellow. A yellow arrow points from this button to the '事業者ログイン' button in the third screenshot.
- Third Screenshot (Expanded Menu):** Shows the '事業者ログイン' button circled in yellow, which is the target of the navigation.

Additional text on the homepage includes: '2分 でわかる みらデジ', '毎日増加中! チェックはお早めに 2,281 がチェック済 ※2022年11月15日 時点', 'DXなどデジタル化へ不安をお待ちの方へ', 'みらデジ経営チェックで デジタル化への道を開こう!', and '最短5分で すぐに結果を確認!'.

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

1) みらデジ経営チェックのやり方

スマホ版

② 利用者登録をしている場合 事業者ログイン画面

みらデジ

MENU

事業者ログイン

メール ※必須
example@example.co.jp

パスワード ※必須

[パスワードをお忘れの方](#)

ログイン

[新規利用者登録 >](#)

[みらデジ経営チェックトップ >](#)

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

1) みらデジ経営チェックのやり方

② 利用者登録をしている場合

事業者マイページ → 経営チェックをする

The screenshot displays the '事業者マイページ' (My Business Page) interface. At the top, there is a navigation bar with the 'みらデジ' logo and links for '事業者マイページ' (My Business Page), 'ログアウト' (Logout), and '中小企業庁' (Ministry of Economy, Trade and Industry). Below this is a secondary navigation bar with links for 'みらデジとは' (About Mira Digital), 'みらデジ経営チェック' (Mira Digital Business Check), 'みらデジ知恵袋' (Mira Digital Knowledge Bag), '経営相談窓口' (Business Consultation Window), and '支援機関のみなさまへ' (To Support Organizations).

The main content area is titled '事業者マイページ' (My Business Page) and features a section for 'あなたの登録情報' (Your Registration Information) with an '編集' (Edit) button. Below this, there are fields for '企業名' (Company Name), '部署' (Department), and '担当者' (Responsible Person), along with a profile picture placeholder and an 'アップロード' (Upload) button. A link for '詳細情報をもっと見る +' (View more detailed information) is also present.

The left sidebar contains a 'マイメニュー' (My Menu) section with the following items: '事業者マイページ' (My Business Page), 'あなたの登録情報' (Your Registration Information), '担当支援機関' (Responsible Support Organization), '相談履歴' (Consultation History), and 'みらデジ経営チェック結果' (Mira Digital Business Check Results). Below this is a 'リモート相談をする' (Remote Consultation) section and a red-bordered box around the '経営チェックをする' (Perform Business Check) option. At the bottom of the sidebar is a link for 'みらデジ チラシ' (Mira Digital Brochure).

A red callout box points to the '経営チェックをする' option with the text: 'ここから経営チェックを行うと、事業者マイページに記録が残ります' (Performing a business check from here will leave a record on the business page).

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

1) みらデジ経営チェックのやり方

スマホ版

② 利用者登録をしている場合

事業者マイページ → 経営チェックをする



ここから経営チェックを行うと、
事業者マイページに記録が残ります

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

1) みらデジ経営チェックのやり方

Q1 経営者としての夢・ビジョンについて (3問)

- 事業や日々の業務に対する思いやとくに取り組んでいること、今後に向けた意気込みや他社よりも優れていることを教えてください。
- 伝統の味を守りたい、街に活気をもたらしたい、みんなの暮らしを便利にしたい、事業アイテムを増やしたい、家業を次の世代へ残したいなど、どのようなことでも結構です。
- 最大3つまでで、30文字程度で端的にお知らせください。

日々の業務に対する思い/とくに取り組んでいること/ 今後に向けた意気込み/他社よりも優れていること

設問について

企業の「未来」や「存在意義」について、思いついたことを書いていただければ結構です。

最大3つまで入力可能ですが、1つだけでも構いません。

気軽に記載ください。

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

1) みらデジ経営チェックのやり方

Q2 夢・ビジョンの達成に向けて取り組んでいること（7問）

- Q1で回答いただいたあなたの夢・ビジョン（思いや意気込み）を実現するために必要な取り組みとしてあてはまるものを教えてください。（それぞれ1つ）

1 働き方の改善(残業時間の削減、賃上げなど)

重要な課題である
/とても困っている

課題ではある
/困ってはいる

特に課題ではない
/困っていない

事業に関係がない

2 人材の確保(社員の採用や育成など)

重要な課題である
/とても困っている

課題ではある
/困ってはいる

特に課題ではない
/困っていない

事業に関係がない

3 事業の引き継ぎ(後継者の育成、売却先を見つけるなど)

重要な課題である
/とても困っている

課題ではある
/困ってはいる

特に課題ではない
/困っていない

事業に関係がない

4 経営の改善(新製品・サービスの開発、生産工程の改善など)

重要な課題である
/とても困っている

課題ではある
/困ってはいる

特に課題ではない
/困っていない

事業に関係がない

5 財務の改善(資金繰りや利益率の改善など)

重要な課題である
/とても困っている

課題ではある
/困ってはいる

特に課題ではない
/困っていない

事業に関係がない

6 新たな販売先の拡大(プロモーション、マーケティングなど)

重要な課題である
/とても困っている

課題ではある
/困ってはいる

特に課題ではない
/困っていない

事業に関係がない

7 事務業務の効率化(管理業務時間の削減、経営状況の見える化など)

重要な課題である
/とても困っている

課題ではある
/困ってはいる

特に課題ではない
/困っていない

事業に関係がない

設問について

そもそもの経営課題やお困りごとを整理するための設問です。

直観で、思う通りに答えていただいて結構です。

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

1) みらデジ経営チェックのやり方

スマホ版

みらデジ MENU

1 働き方の改善(残業時間の削減、賃上げなど)

- 重要な課題である / とても困っている
- 課題ではある / 困ってはいる
- 特に課題ではない / 困っていない
- 事業に関係がない

2 人材の確保(社員の採用や育成など)

- 重要な課題である / とても困っている
- 課題ではある / 困ってはいる
- 特に課題ではない / 困っていない
- 事業に関係がない

スマホ版は、
PC版と設問の見え方が、
少し異なります

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

1) みらデジ経営チェックのやり方

Q3 現状のデジタル化/IT化について、用語の理解と導入状況について（13問）

- ITツールやデジタルサービスの利用状況について、各項目で最もあてはまるものをお答えください（それぞれ1つ）

1 デジタル文書作成などの情報を社内で共有できるアプリやクラウドサービス(ファイル共有ストレージサービスなど)

使っている
取り組んでいる

取り入れてみたが
使っていない

業務に必要な

使っていない
わからない

2 販売管理、在庫管理、購買管理などを行うツール(販売管理システムなど)

使っている
取り組んでいる

取り入れてみたが
使っていない

業務に必要な

使っていない
わからない

3 顧客管理を行い、売り上げ拡大を検討するツール(CRMなど)

使っている
取り組んでいる

取り入れてみたが
使っていない

業務に必要な

使っていない
わからない

4 オンラインの社内コミュニケーションツール(グループウェア・ビジネスチャットなど)

5 社内会議や商談、展示会をインターネット上で行うサービス(WEB会議システムなど)

6 定型化された業務を自動化させるツールや、情報を一元管理させるなどし、業務を効率化するためのツール(RPAやERPパッケージなど)

7 売掛、買掛、入金、出金、振替といった会計管理を一元化するための業務ソフトウェア(会計ソフト)

8 注文書や請求書、契約書などの書類をインターネット上でやり取りするサービス(EDIなど)

9 現金を使わず会計ができるサービス(サービスキャッシュレス決済)

10 インターネット上で銀行口座の残高確認や振込ができるサービス(インターネットバンキング)

11 インターネット上で商品やサービスを売るための通販サイト(ECサイト)

12 自社のWEBサイトやSNSアカウント

13 インターネット広告

設問について

ITツールやデジタルサービスについて、利用状況を確認する設問です。

診断結果では、業界平均との比較が表示されるので、自社の立ち位置が分かります。

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

1) みらデジ経営チェックのやり方

Q4 経営やデジタル化、インターネット環境について（12問）

- 経営課題やデジタル化への対応について、ご自身の状況やお考えについて教えてください。（それぞれ1つ）

1 自社の経営の計画を立て、常に見直している

あてはまる

ややあてはまる

あまり
あてはまらない

あてはまらない

2 業務へのお困りごとを解決するには、ITツールやデジタルサービスをつかうなど、デジタル化が有効だと思う

あてはまる

ややあてはまる

あまり
あてはまらない

あてはまらない

3 2023年から始まるインボイス(適格請求書)制度への準備を進めている

あてはまる

ややあてはまる

あまり
あてはまらない

あてはまらない

4 ご自身や従業員の業務・商売には、インターネット環境が欠かせない

5 職場のインターネット環境は整っている/快適につかえる

6 従業員の半数以上はパソコンやスマートフォン、タブレットを業務で活用している

7 職場のインターネット環境は、ウイルスなどセキュリティへの対策ができています

8 職場のデジタル化が必要だと思う/デジタル化しようという意見が多くなっている

9 職場でIT人材を育成するための取り組みを行っている(IT人材とは:企業の情報システム部門の従業員や職場へのIT導入を主導する人材のこと)

10 IT人材を積極的に採用している

11 職場にはITツールやデジタルサービスについての知識が豊富な従業員がいる

12 ITツール・デジタルサービスを使うための予算がある/経費をつかっている

設問について

事業のデジタル化の進行度合いを確認する設問です。

診断結果では、業界平均との比較が表示されるので、自社の立ち位置が分かります。

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

1) みらデジ経営チェックのやり方

Q5 経営課題の解決方向について / デジタル化のやり方・進め方について（5問）

- 夢・ビジョン（思いや意気込み）を実現するために、どのようにデジタル化を取り入れるべきとお考えですか。AとBのどちらが、よりご自身のお考えに近いと思いますか。それぞれお選びください。（それぞれ1つ）

- 1 **A** いまある経営資源をどのように使えばよいのが相談したい
B いまある経営資源をどのように使うべきか自分で情報を収集したい

Aに近い どちらかというAに近い どちらでもないわからない どちらかというBに近い Bに近い

- 2 **A** ITツールやデジタルサービスの効果を教えてほしい
B ITツールやデジタルサービスの効果についてどのように調べればよいか、調べ方を知りたい

Aに近い どちらかというAに近い どちらでもないわからない どちらかというBに近い Bに近い

- 3 **A** デジタル化することは夢・ビジョン（思いや意気込み）の実現とはあまり関係ないと思う
B 夢・ビジョン（思いや意気込み）の実現のためのデジタル化はすでに充分できている

Aに近い どちらかというAに近い どちらでもないわからない どちらかというBに近い Bに近い

- 4 **A** 費用に見合うだけの効果があるのか慎重に確かめてからITツールやデジタルサービスを取り入れたい
B 効果を事前に勘案するよりも、まずはITツールやデジタルサービスを積極的に使ってみたい

Aに近い どちらかというAに近い どちらでもないわからない どちらかというBに近い Bに近い

- 5 **A** いまの業務のやり方や商売の仕方を変えることに抵抗がある
B どんな理由があっても業務改善・商売の見直しが必要だと思う

Aに近い どちらかというAに近い どちらでもないわからない どちらかというBに近い Bに近い

設問について

Q4の結果によって質問内容が変わります。

デジタル化を進めるにあたっての自社のスタンスを整理する設問です。

診断結果では、例えば、自社は伴走支援をしてほしいタイプなのか、あるいは、情報の取り方さえわかれば後は自分たちで進めたいタイプなのか、などについて、客観的に把握できます。これにより、支援機関のサポートを受ける場合に、自分たちが必要とする支援の方向性を伝えられるようになります。

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

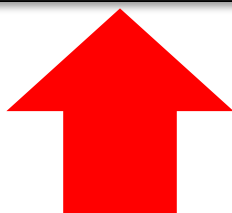
1) みらデジ経営チェックのやり方

5 **A** すでに導入したデジタル対応について、改善(見直し)・拡張の相談がしたい

B すでに導入したデジタル対応について、自分で調べ、見直しの検討をしていきたい

Aに近い どちらかというど Aに近い どちらでもない わからない どちらかというど Bに近い Bに近い

診断結果を見る



Q5の最後まで回答し
「診断結果を見る」を押します

2) みらデジ経営チェックで分かること

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

2) みらデジ経営チェックで分かること

みらデジ

事業者マイページ ログアウト 中小企業庁

みらデジ経営チェック結果 印刷

各チェック結果/アドバイス

- 夢・ビジョン(未来)
- 経営課題/取り組むべきことの占有率
- 業務でつかっているIT・デジタルサービス
- デジタル化実態把握・理解
- 最適な解決方法

経営チェックを実施時にご入力いただいた、あなたの事業や日々の業務に対する思い、とくに取り組んでいること、他社よりすぐれていること、今後に向けた意気込みです。今後のデジタル化への取り組みへの大切な指針になります。

a

みらデジ

各チェック結果/アドバイス

- 夢・ビジョン(未来)
- 経営課題/取り組むべきことの占有率
- 業務でつかっているIT・デジタルサービス
- デジタル化実態把握・理解
- 最適な解決方法

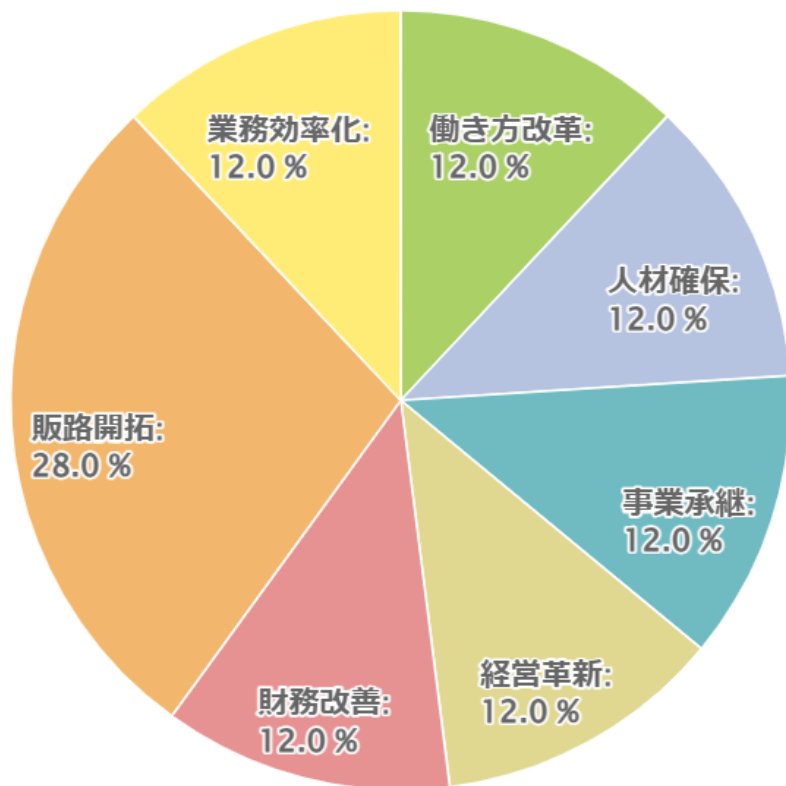
経営チェックを実施時にご入力いただいた、あなたの事業や日々の業務に対する思い、とくに取り組んでいること、他社よりすぐれていること、今後に向けた意気込みです。今後のデジタル化への取り組みへの大切な指針になります。

a

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

2) みらデジ経営チェックで分かること

取り組むべきことの占有率



◆グラフの意味

- 「Q2：夢・ビジョンの達成に向けて取り組んでいること」をもとに、経営課題の割合を円グラフの占有率として示しています。

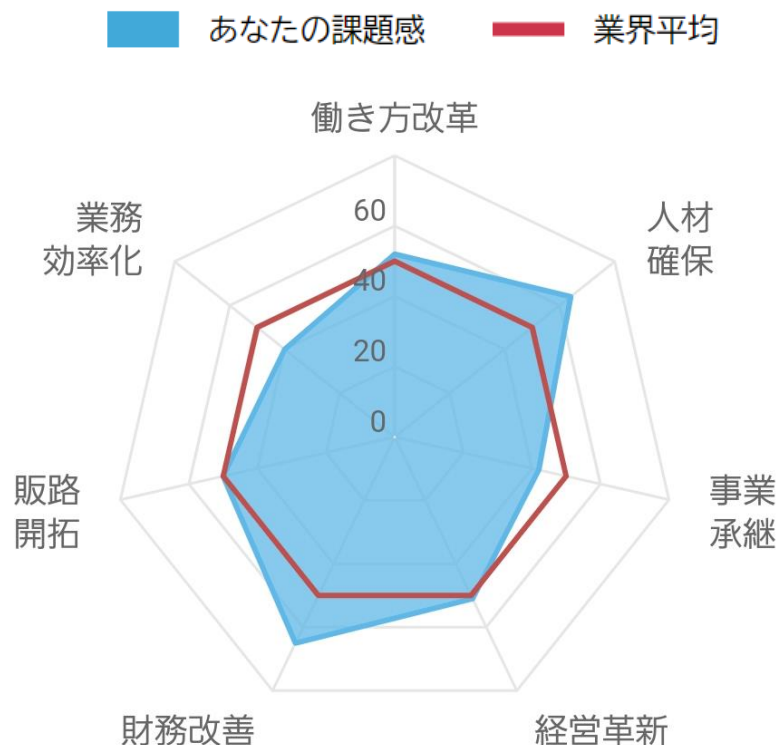
◆グラフの読み方

- 経営課題が複数あり、取り組みの優先順位をつける際に役立ちます。
- 円グラフから、ご自身がどの経営課題を強く意識しているかを確認できます。一般的には、円グラフの占有率が大きい課題が、優先度の高い経営課題であると考えられます。
- 円グラフの占有率の割合に、あまり差が無い場合は、次ページの「経営課題」のレーダーチャートから業界平均との差異もご確認ください。

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

2) みらデジ経営チェックで分かること

経営課題



◆ グラフの意味

- 「Q2：夢・ビジョンの達成に向けて取り組んでいること」の回答と業界平均を比較し、レーダーチャートで表しています。

◆ グラフの読み方

- 業界平均と比較し、ご自身が強く課題感を持たれている経営課題を把握することができます。
- なぜ差異があるのかを掘り下げて分析することで、例えば、業界に比べて自社の取り組みが遅れている取り組みの発見や、ご自身がまだ認識していない経営課題の発見に役立てることができます。


※業界平均：本事業開始前に行われた任意アンケート調査において、5000社を超える事業者から得た回答結果をもとに導き出された数値を基準としています。以降のページについても同様です。

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

2) みらデジ経営チェックで分かること

業務で使っているIT・デジタルサービス (デジタル化の状況把握:業界比較)


「使っている/取り組んでいる」

あなたの回答内容	業界導入率	ご提案
インターネット バンキング 	54%	-


「取り入れてみたが今は使っていない」

あなたの回答内容	業界導入率	ご提案
会計ソフト	50%	業界では半数以上が導入・活用しています。なぜ使わなくなったのか/取り組めていないのかを振り返り、業務の負荷軽減のために活用を検討してみませんか。

「業務に必要なない」

あなたの回答内容	業界導入率	ご提案
Web会議システム 	25%	業務プロセスや業務上の課題を見直し、導入が必要ではないか検討してみませんか。

「使っていない/よくわからない」

あなたの回答内容	業界導入率	ご提案
ERP・RPAなど 	14%	-

◆表の意味

- 「Q3：現状のデジタル化/IT化について、用語の理解と導入状況について」の[自社の回答と業界の導入率を表示](#)しています。
- 「取り入れてみたが今は使っていない」、「業務に必要なない」、「使っていない/よくわからない」の項目のうち、業界平均で使っている割合の高い上位3項目について「ご提案」欄にコメントが入ります。





◆表の読み方

- [自社は導入していない](#)（あるいは過去に導入に失敗した）が、[業界導入率が高いITツール・デジタルサービスの発見](#)に役立てることができず。
- 「取り入れてみたが今は使っていない」ものについて、活用できていない原因を分析すると、活用の再検討や、別の解決策が見つかるきっかけになるかもしれません。

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

2) みらデジ経営チェックで分かること

デジタル化実態把握・理解 (自社理解・認識の状態 業界比較)

設問	職場のデジタル化が必要だと思う/デジタル化しようという意見が多くなっている
業界比較	 進んでいる
設問	ご自身や従業員の業務・商売には、インターネット環境が欠かせない
業界比較	 ふつ
設問	自社の経営の計画を立て、常に見直している
業界比較	 ふつう
設問	2023年から始まるインボイス(適格請求書)制度への準備を進めている
業界比較	 かなり遅れている

◆表の意味

- 「Q4：経営やデジタル化、インターネット環境について」の回答と業界平均の比較により、経営課題やデジタル化への取り組み状況を5段階評価※で表示しています。
※かなり進んでいる・進んでいる・ふつう・遅れている・かなり遅れている

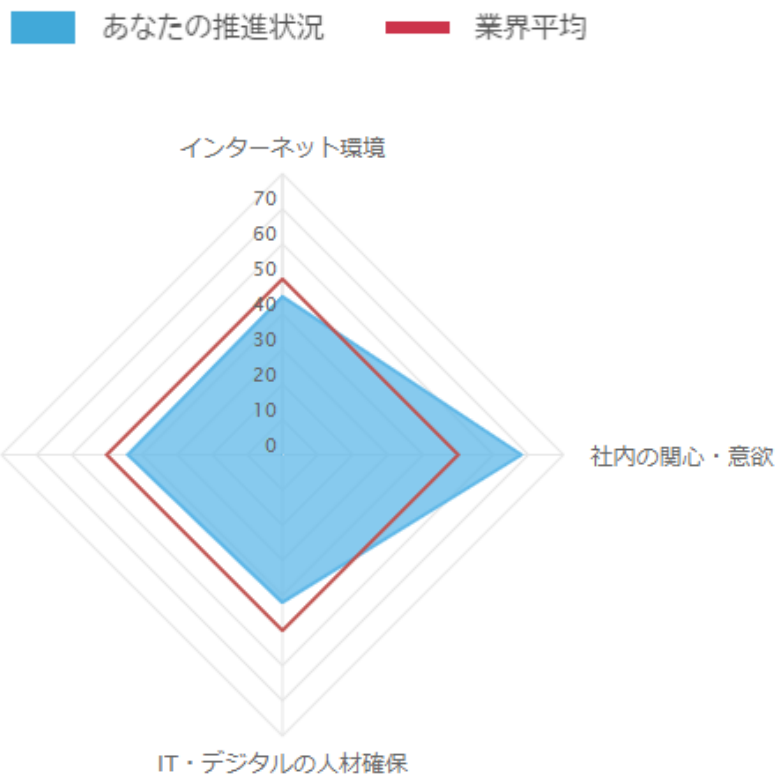
◆表の読み方

- 自社のデジタル化の進捗について、業界と比較・見える化されているので、「今後、取り組むべきデジタル化」の整理に役立ちます。
- 取り組みの優先順位としては「遅れている」「かなり遅れている」と結果が表示されている部分から始めてみるのが良いでしょう。
- なお、自社が積極的に取り組んでいる事項について、その業界としても導入が進んでいる場合は、結果が「ふつう」と表示されることがあります。

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

2) みらデジ経営チェックで分かること

デジタル化推進バランス



◆表の意味

- 「Q4：経営やデジタル化、インターネット環境について」の回答と業界平均の比較により、デジタル化の推進状況をレーダーチャートで表示しています。

◆表の読み方

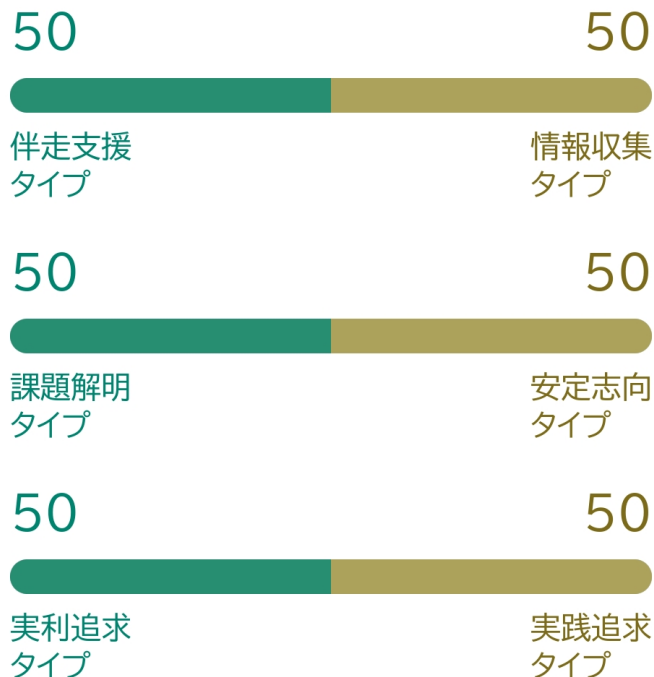
- 業界平均と比較し、「インターネット環境」、「予算の確保」、「社内の関心・意識」、「IT・デジタルの人材確保」について、どの程度準備が進んでいるかを把握することができます。
- 差異のある項目を掘り下げて分析することで、**業界に比べて自社の推進が遅れている取り組みの発見、優先順位付け**に役立てることができます。

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

2) みらデジ経営チェックで分かること

最適な解決方法

(デジタル化に必要なNextアクション指標)



※ 6つのタイプ

1. 伴走支援タイプ：課題解決のために、まずは既存の経営資源やIT・デジタルサービスなどについて話せる支援者が必要な事業者
2. 情報収集タイプ：課題解決のために、自分で判断・実行するための十分な情報を探している事業者
3. 課題解明タイプ：経営課題の解決のために積極的に取り組みを進めようと考えている事業者
4. 安定志向タイプ：新しい取り組みは慎重に進めたいと考えている事業者
5. 実利追求タイプ：課題解決において、費用対効果が高いと納得できれば実施する事業者
6. 実践追求タイプ：現状を改善したいという積極的な意識を持つ事業者

◆ グラフの意味

- 「Q4」と「Q5：経営課題の解決方向について / デジタル化のやり方・進め方について」の回答をもとに、デジタル化を進めるにあたっての 自社のスタンスを6つのタイプ (※) で表現 しています。

◆ グラフの読み方

- 数値の高い項目が、自社のタイプです。デジタル化を進めるにあたっての 自社のタイプを知ること で、自分たちが 必要とする支援の方向性も整理 できます。
- 支援機関等のサポートを受ける場合に、どんな支援や情報が必要なのかを伝えることで、自社に合った支援を受けやすくなります。

2. 「みらデジ経営チェック」のご紹介

2) みらデジ経営チェックで分かること

6つのタイプ^o (デジタル化を進めるにあたっての自社のスタンス)

① 伴走支援タイプ^o

課題解決のために、まずは既存の経営資源やIT・デジタルサービスなどについて話せる支援者が必要な事業者

50



伴走支援タイプ

情報収集タイプ

② 情報収集タイプ^o

課題解決のために、自分で判断・実行するための十分な情報を探している事業者

③ 課題解明タイプ^o

経営課題の解決のために積極的に取り組みを進めようと考えている事業者

50



課題解明タイプ

安定志向タイプ

④ 安定志向タイプ^o

新しい取り組みは慎重に進めたいと考えている事業者

⑤ 実利追及タイプ^o

課題解決において、費用対効果が高いと納得できれば実施する事業者

50



実利追及タイプ

実践追及タイプ

⑥ 実践追及タイプ^o

現状を改善したいという積極的な意識を持つ事業者

3. 「みらデジリモート相談」のご案内

3. 「みらデジリモート相談」のご案内

1) みらデジリモート相談のやり方

みらデジリモート相談とは（電話・オンライン対応）

事業者の個別の経営課題やデジタル化のお悩み等について、「みらデジ専門家」から課題解決に向けたアドバイスを受けることができます。無料。

※必要に応じて、伴走支援が可能なお近くの支援機関もご紹介

「みらデジ専門家」とは

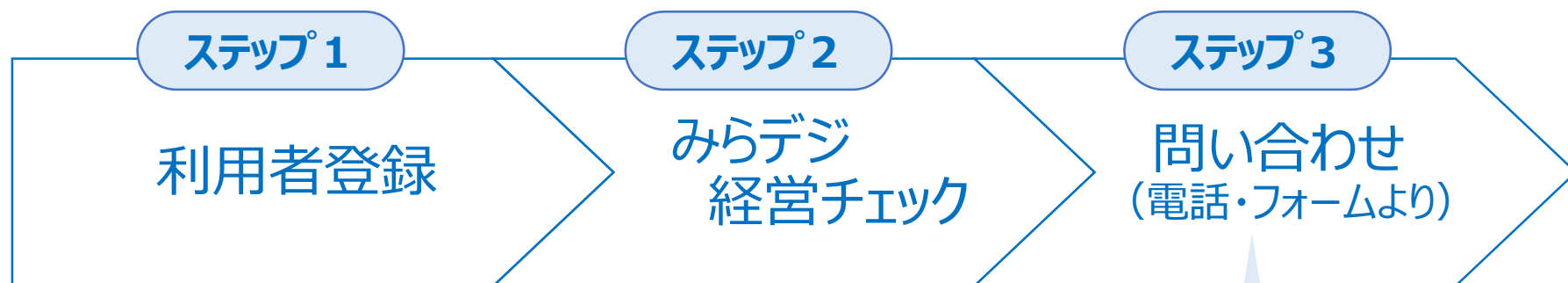
デジタル化の推進や経営改善に詳しい中小企業診断士・ITコーディネータなどの資格を持った専門家です。



3. 「みらデジリモート相談」のご案内

1) みらデジリモート相談のやり方

リモート相談 ご予約の流れ



事務局オペレーターが対応し
専門家との相談日時を調整
いたします！

みらデジ事務局 コールセンター

(月～土曜※祝日除く：9:00-17:00)

03-6262-6712

メールアドレス：contact@miradigi.go.jp

3. 「みらデジリモート相談」のご案内

2) 利用者登録のお願い

みらデジポータルサイトは
どなたでもご覧になれます



- ・経営相談窓口
- ・今どきの経営課題解決コラム
- ・デジタル化による経営改善事例
- ・デジタル用語/デジタルツール 解説
- ・経営支援施策リンク集

もっと活用するには…

みらデジ経営チェックで**自己診断**をし、その結果に基づいて、**専門家にデジタル化・経営課題について相談**してみませんか

- ・経営課題と取り組むべき対策…？
- ・同業種のデジタル化状況を確認！
- ・自社のデジタル度合いを把握！
- ・適切な解決の方向性をアドバイス！ etc.



まずは、

①利用者登録

をお願いします

さらに…

担当支援機関と**情報共有**して
伴走支援体制を築くことも可能です



★ 専門家に相談した内容を支援機関に情報共有するかどうかは、事業者が選択することができます

情報共有のため、
自社と支援機関の

②紐づけ(任意)

をお願いします

3. 「みらデジリモート相談」のご案内

2) 利用者登録のお願い



① 利用者登録のメリット

- 専門家に**無料でリモート相談ができる**（みらデジリモート相談）
※リモート相談を利用するには、
利用者登録・みらデジ経営チェック実施済みが条件
- **事業者マイページ**から、
経営チェックの診断結果や**相談の履歴をいつでも見ることができる**
- 支援機関と紐づけることで、
支援機関と一体となった支援を受けられる

3. 「みらデジリモート相談」のご案内

2) 利用者登録のお願い

② 登録方法

利用者登録の入り口

The screenshot shows the 'Business Login' page. At the top right, the 'Business Login' button is circled in red. Below it, the navigation bar includes 'Business Login', 'Support Center', 'Check Business Management', 'Business Knowledge Bag', 'Business Consultation Window', and 'Support Center'. The main content area is titled 'Business Login' and contains a form with 'Email' and 'Password' fields, both marked as required. A 'Login' button is at the bottom. A red arrow points from the 'New User Registration' link at the bottom left to the registration page shown in the next image.

The screenshot shows the 'Business New User Registration' page. It features a progress bar with five steps: 'Temporary Registration', 'Email Verification', 'Link Method', 'Main Registration', and 'Registration Complete'. Below the progress bar, there is an email input field with the example 'example@example.co.jp'. A checkbox for 'I agree to the Terms of Use' is present. A 'Send' button is at the bottom.

3. 「みらデジリモート相談」のご案内

2) 利用者登録のお願い

滋賀県の支援機関に更新

③ 支援機関との紐づけ方法

事業者マイページ > 担当支援機関 > 支援機関を追加する > 検索画面

事業者マイページ

あなたの登録情報

企業名 みらデジ株式会社

部署

担当者 みらデジ事務局 検証用 ミラデジジムキョウケンシ ヨウヨク

メール contact@miradigi.go.jp

電話番号 000000000

詳細情報をもっと見る +

担当支援機関

機関・団体名 令和3年度 事業環境変化対応型支援事業事務局 ダミー②

所在地 東京都千代田区大手町

支援機関を追加する +

相談履歴

支援機関 検索

機関・団体名(漢字・カタカナ)
漢字またはカタカナで入力してください。

所在地:都道府県
滋賀県

クリア 検索

検索 方法

- ★ 機関・団体名 (漢字・カタカナ)
- ★ 所在地：都道府県
- ★ 所在地：市区郡

※いずれか1項目で検索すると担当の支援機関の候補一覧が表示されます。

検索結果 1

検索結果 (例)

機関・団体名	〇〇〇よろず拠点	登録
所在地	滋賀県大津市××123-4	
機関・団体名	〇〇〇信用組合	登録
所在地	滋賀県甲賀市××567-	
機関・団体名	〇〇〇〇信用金庫	登録
所在地	滋賀県近江八幡市××987-6	

複数の支援機関と紐づけが可能です

3. 「みらデジリモート相談」のご案内

3) 相談履歴のアウトプットイメージ

該当の事業者マイページから相談履歴を確認、相談履歴のみの印刷も可能

マイメニュー

事業者マイページ >

- あなたの登録情報
- 担当支援機関
- 相談履歴**
- みらデジ経営チェック結果

リモート相談をする >

経営チェックをする >

みらデジ活用資料
ダウンロード

[システム利用ガイド](#)

[みらデジ チラシ](#)

相談履歴

印刷

登録日時	2022年09月05日(月)	<input checked="" type="checkbox"/> 印刷範囲に含める
更新者	専門 幸子	
実施方法	オンライン会議	
ステータス	相談・支援継続	
カテゴリー	ITツール 補助金	
事業者の課題	インボイス制度における準備対応がよくわからない。また、対応にあたり、あまり費用をかけられない。	
支援内容	補助金を活用し、会計請求システムの導入をご提案致します。コストを抑えインボイス制度に向けた準備を進めて頂くとともに、今後、数回のお打合せを行っていく予定。	
ネクストアクション	ご担当支援機関様とともに、今後の方針を相談してまいります。○月○日、3社でお打合せを予定。	
事業・サービス、支援先の紹介	IT導入補助金;IT導入補助金(業種別 お悩み解決ITツール機能);商工会議所	

[閉じる](#)

4. リモート相談事例

4. リモート相談事例

1) 皆さまからの相談事例

転用不可

NO	業種	相談時間	相談概要
1	サービス業	30	キャッシュレス決済の導入・PCの購入
2	製造業	25	インボイス制度を見据えた補助金・助成金の活用
3	サービス業	60	電子帳簿保存法への対応
4	卸・小売業	25	弁当等の販売事業の売上拡大施策
5	情報通信業	60	PCサポート事業の業務提携・地域浸透
6	サービス業	40	顧客管理システムの更改・システム選定

リモート相談事例：

キャッシュレス決済の導入・PCの購入

転用不可

■業種：生活関連サービス ■従業員規模：5人以下 ■相談時間：30分

■課題

新規開業に合わせて、導入するキャッシュレス決済と購入するPCについて教えてほしい

■支援内容

- ・検討中のキャッシュレス決済サービスと他のツールとの比較方法を紹介
決済手数料・入金スパン・QRコード決済・スマホ対応などが比較検討項目になる
- ・決済システムとPOSレジの違いを説明した上で、POSレジの導入も合わせて検討することを促す。
また、POSレジ導入の際のレシート発行には付属プリンターが必要になることを説明
- ・購入PCに関しては、移動せずに職場に常設する要件であったため、デスクトップPCの選定についてアドバイスをを行った。
- ・開業に合わせてということで、スタートアップ補助金を検討されている。
IT導入補助金・小規模事業者持続化補助金については、必要な書類を揃えることができれば、申請できる可能性があることを説明した。

■ネクストアクション

- ・伴走支援支援や相談場所として、該当地域の商工会議所をご紹介した。
まずは、補助金申請も視野に入れた開業手続きを進めていかれることを促した。

リモート相談事例：

インボイス制度を見据えた補助金・助成金の活用

転用不可

■業種：製造業 ■従業員規模：101～300人 ■相談時間：25分

■課題

インボイス制度の開始にあたって現使用システムのバージョンアップに活用できる補助金や助成金を知りたい

■支援内容

- ・現システムは、生産管理・販売管理・在庫管理などの機能を持つ、**自社オリジナルの統合システム**で受注や請求機能の**バージョンアップが必要**。（会計システムは**インボイス対応済みの既製品を使用**）
- ・国の補助金としては、**IT導入補助金**と**ものづくり補助金**が対象になる**可能性**があるが、IT導入補助金は「新たなITツールの導入」、ものづくり補助金は「生産性を高める設備やシステムの導入」が申請要件であり、**今回のケースでは、貴社のニーズを満たせないことを説明した。**

■ネクストアクション

- ・県や市の支援策がある場合があるので、県や市のHPなどを確認すること、地域の支援策をより知りたい場合は、商工会議所やよろず支援拠点の活用を検討するようにアドバイスした。

リモート相談事例： 電子帳簿保存法への対応

転用不可

■ 業種：サービス業 ■ 従業員規模：5人以下 ■ 相談時間：60分

■ 課題

電子帳簿保存方法について

■ 支援内容

電子帳簿保存法対応には、二つのやり方があることを説明した。

(1) 優良な電子帳簿の保存方法

帳簿の保存・記録のタイムスタンプや変更履歴の管理、そのほか会計帳簿の記録事項との紐づけなどに対応したシステムを利用する方法

※なお、優良な電子帳簿の保存方法を採用すると、税務申告の際の過少申告に対する課徴金が減額されるメリットがあります。具体的には、会議費として計上した費用が交際費扱いされたとき、所得税として追徴課税された際の減免などがあります。

(2) 一般的な電子帳簿の方法

帳票類のファイル命名規則を明文化する、電子化された帳票類の内容と所在を記録した管理台帳を作成するなどの簡便的な方法

※優良な電子帳簿の保存方法について

代表的なクラウド会計システムについては、パッケージ版のみの対応であるもの、有料の追加オプションが必要なもの、現時点での対応状況が不明なものがあり、現時点でクラウド会計システムを使って優良な電子帳簿の保存を行うことは現実的ではないかもしれません。電子帳簿の保存については市場ニーズが高いため、有料・無料を問わなければいずれのツールも優良な方法に対応するものと考えられます。

■ ネクストアクション

疑問点は解消したので、今後は、**自社内でデジタル化を進めて頂く**。今後、何かデジタル化で困りごとが出てきたら、改めてお問い合わせ頂くこととした。

リモート相談事例： 販売事業の売上拡大施策

転用不可

■業種：卸・小売業 ■従業員規模：5人以下 ■相談時間：70分

■課題

新規店舗における弁当等の販売事業の売上拡大。広報、メニュー、店舗運営等の課題整理と対応策

■支援内容

- ① 販売価格：主力商品の原材料高騰のため、販売価格を相応に値上げすることを提案。一般消費者に対しては、LINE活用による会員割引やスタンプでの実質割引等の検討も考えられる。
- ② 地域の特産物を使用したメニュー開発：食の専門家等のサポートを得られることがあるので、県や公的支援機関などに確認することを推奨。新メニューによる新規顧客を開拓であれば、小規模事業者持続化補助金の活用が可能
- ③ ホームページ・ECサイト：現行サポートの専門家には具体的な経営課題解決の施策提案は難しいので、運営状況を把握した上で、具体的なアクションを決定していくことを提案。
- ④ LINE：運用管理者を決め、ホームページやInstagramとの連携を想定したサポート範囲を③と合わせて確認することをご提案

■ネクストアクション

- ・現行サポートの専門家の方との確認後、WEB活用、LINE活用等の今後の売上拡大に向けたアクションを検討していく予定

リモート相談事例：

PCサポート事業の業務提携・地域浸透

転用不可

■業種：情報通信業 ■従業員規模：5人以下 ■相談時間：60分

■課題

家電店から新たに立ち上げたPCサポート事業を同業者と協業体制を築いて地域に浸透させたい

■支援内容

- ・家電販売から、中高年を対象としたPCトラブルサポートや家電・ネットワークの設置を行う事業にシフトしたが、後継者がいない。
今後は、同地域の同業者と業務提携をし、相互に顧客対応ができる体制を築いていきたいという意向であったので、業務提携の締結については、金融機関・商工会などの支援機関の協力を受けることをアドバイスした。
- ・この事業の集客については、WEBサイトの構成、内容の改善を提案した。

■ネクストアクション

- ・業務提携の契約書の事例、SNSを用いた集客方法、WEBサイトの改善点等をアドバイスする予定

リモート相談事例：

顧客管理システムの更改・システム選定

転用不可

■業種：サービス業 ■従業員規模：5人 ■相談時間：40分

■課題

PCアプリで構築した顧客管理システムの更改とシステム・ベンダー選定について教えてほしい

■支援内容

・現行のPC単体で稼働しているAccessベースの顧客管理システムとExcelによる外注先（個人）の支払管理の仕組みをどうすればよいかという相談に対して、すでに提示されている顧客管理ソフトのベンダー見積の検討と合わせて、クラウドベースで活用できそうなサービスをいくつか紹介した。また、システム会社検索サイトを紹介した。

合わせて、よろず支援拠点や商工会議所等の支援機関に相談することをアドバイスした。

■ネクストアクション

紹介したサービス、サイト等を参考に調査検討を行う。再度相談が必要になった場合は、継続支援とする。

5. 質疑応答

みらデジをぜひ一度ご活用ください

皆さまのご相談・ご連絡をお待ちしております

みらデジ事務局 コールセンター

(月～土曜※祝日除く：9:00-17:00)

03-6262-6712

メールアドレス：contact@miradigi.go.jp